

今夏の電力需給実績について

平成23年9月9日
北陸電力株式会社

当社は、原子力発電所の運転停止が継続する厳しい状況の中、今夏の電力供給確保のため、お客さまに節電にご協力いただくとともに、様々な供給面での対策を講じた結果、今夏は安定的な電力供給を確保することができました。節電にご協力を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

1. 今夏の電力需給実績について

今夏は志賀原子力発電所1・2号機および日本原子力発電(株)敦賀発電所2号機の運転停止が継続する厳しい需給状況の中、お客さまには節電へのご協力をお願いするとともに、水力・火力発電所の補修時期を調整するなど供給面での対策を実施してまいりました。結果として今夏は、以下の理由により、安定的な電力供給を確保することができました。

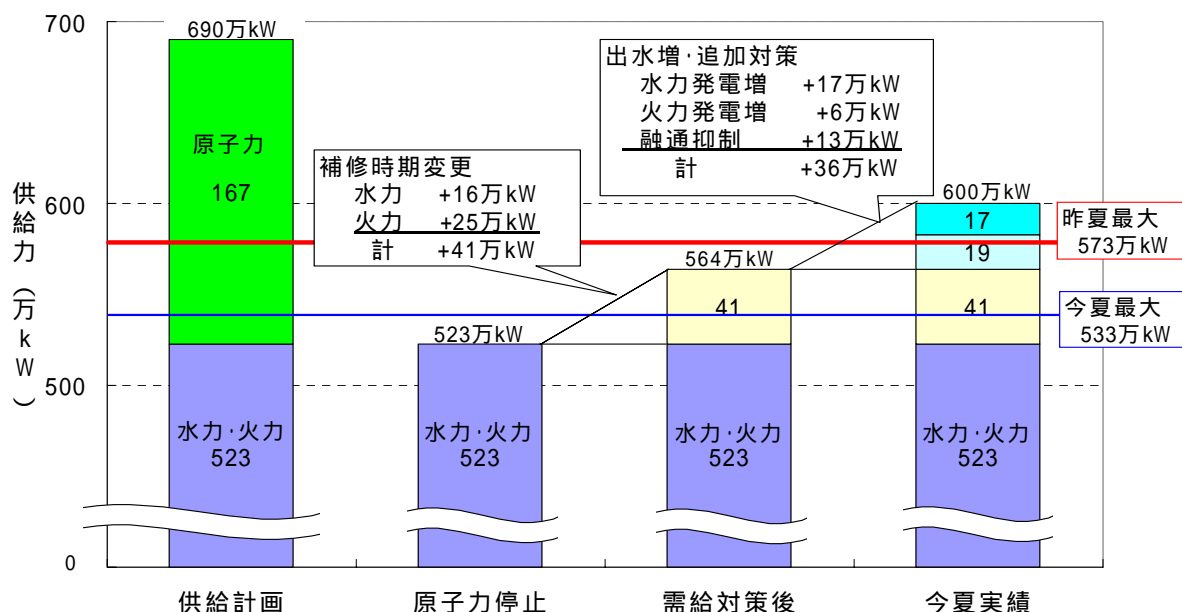
【需要面】

- ・お客さまに節電にご協力いただいたこと
- ・気温が昨年比べて低く推移したこと

【供給面】

- ・水力、火力発電所の補修時期を調整したこと
- ・降水量の増加に伴い、水力発電量が増加したこと
- ・当初予定していた他電力会社への融通送電を抑制したこと

<今夏の供給力>



2. 今夏の節電効果について

今夏の最大電力は、気温影響を除くと、昨年に比べて30万kW程度低くなっており、その大半がお客様にご協力いただきました節電の効果であったと推定しております。

お客様にご不便をおかけしましたこととお詫び申し上げますとともに、節電にご協力を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

今後は気温の低下に伴い、需給状況の緩和も予想されることから、今夏の需給対策としてのお客様への節電のお願い、および当社ホームページにて公開しておりました「でんき予報」につきまして、本日をもって終了させていただきます。お客様におかれましては、引き続き、電気の効率的なご使用につきまして、ご理解、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

なお、原子力発電所の運転停止が継続した場合、今冬も厳しい需給状況となることが予想されます。今夏と同様に、水力・火力発電所の補修時期を調整するなど供給力の確保に努めてまいります。

添付資料：今夏の電力需給実績および節電効果について

以 上

今夏の電力需給実績および節電効果について

1. 今夏の電力需給バランス

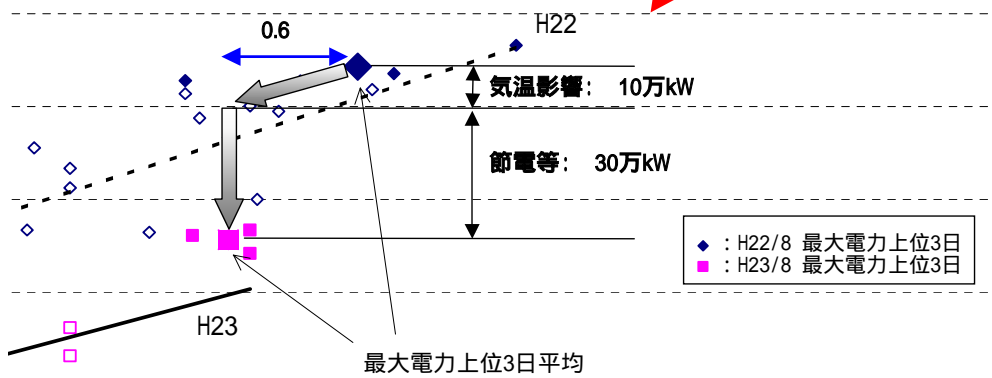
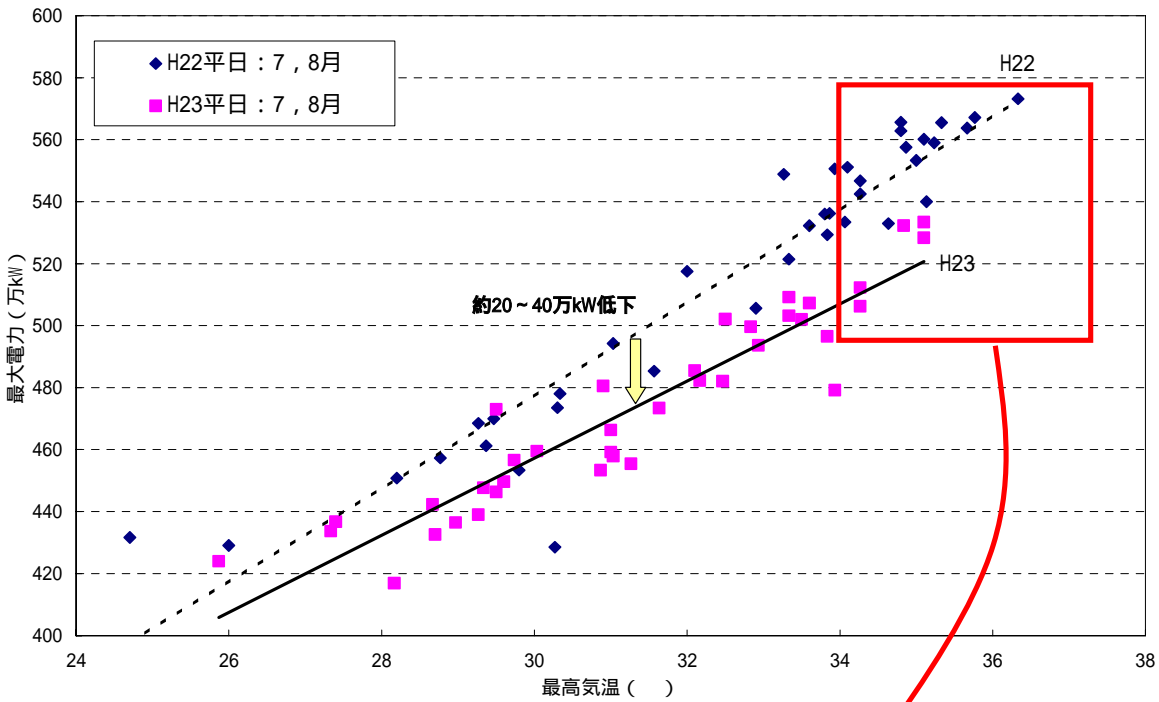
	H23供給計画	原子力停止	需給対策後見通し (H23/6時点)	最大電力発生日 (8/9(火))	敦賀火力2号機トラブル時 (7/13(水))
最大電力	554万kW	554万kW	554万kW	533万kW	509万kW
供給力	690万kW	523万kW	564万kW	600万kW	540万kW
供給予備力	136万kW	31万kW	10万kW	67万kW	30万kW
供給予備率	24.6%	5.6%	1.9%	12.5%	6.0%
使用率	80%	-	98%	89%	94%

供給力差異

補修時期調整	
水力 (有峰第一・第二・第三)	+16万kW
火力 (福井火力三国1号機)	+25万kW
合計	+41万kW

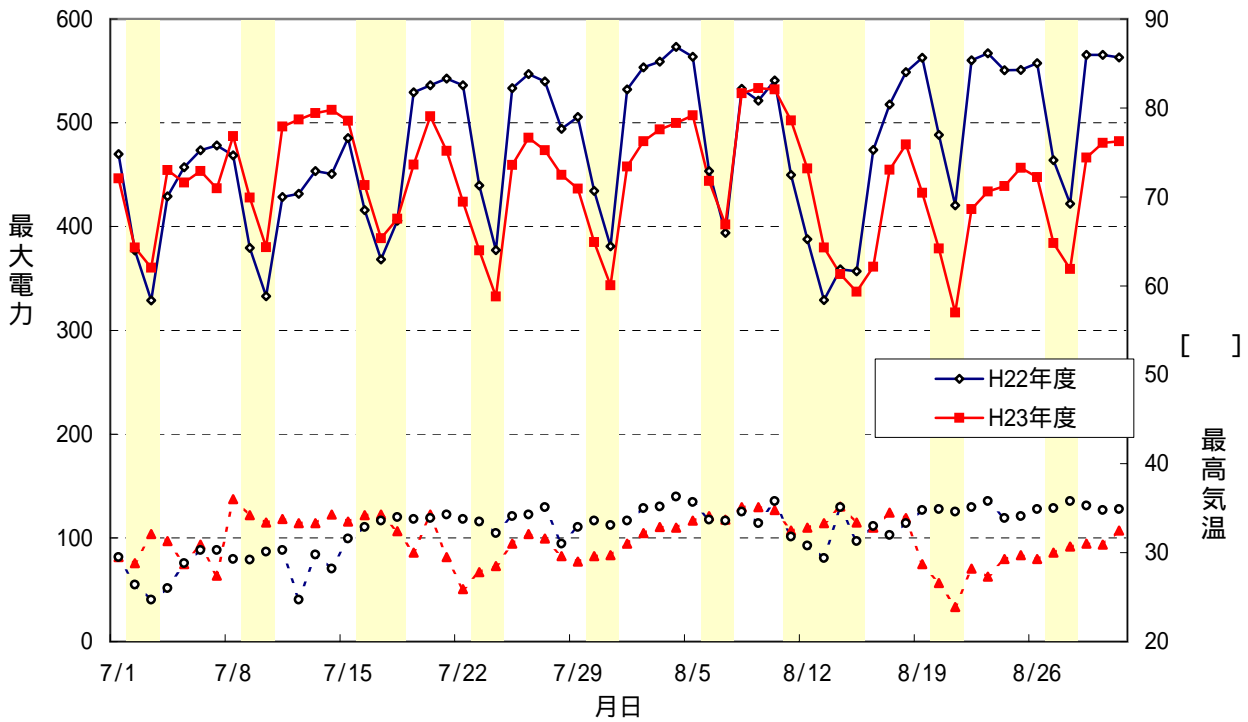
水力発電増 (出水増)	+17万kW
火力発電増 (炭種変更)	+6万kW
融通抑制	+13万kW
合計	+36万kW

2. 節電効果(H22 - H23比較)



3. 最大電力の推移 (H22 - H23比較)

[万kW]



< 参考 > 最大電力発生日のロードカーブ (H22 - H23比較)

[万kW]

